記入例

介護給付費等の算定に係る体制等状況一覧表(重度障害者等包括支援)

事業所名称: 福祉ステーションなごや 名古屋市は「三級地」となります。 * この一覧表は対象サービス分のみ添付で可 新規・変更・終了となる加算の「適用 すること。― (あらかじめ〇が付いています。) 多機能型等 提供サービス 定員数 定員規模 人員配置区分 その他該当する体制等 定員区分 適用開始日 1. 一級地 2. 二級地 ③ 三級地 4. 四級地 5. 五級地 地域区分 各サービス共涌 6. 六級地 7. 七級地 20. その他 事業所名称を記入 送迎体制 1. なし 2) あり H31. 4. 1 (別紙9) 地域生活移行個別支援 1) なし 2. あり 重複算定不可 精神障害者地 なし (別紙42) 1) 2. あり 者地域移行体制 (別紙43) なし 2. あり 介護職員処遇改善加算対象 2) あり 1. なし 今回、適用を届け出る項目に ついて、適用開始年月日を記 給 重度障害者等包括支援 福祉・介護職員処遇改善特別加算対象 なし 2. あり 全ての項目について 該当する番号に〇を付け Ⅰ(キャリアパス要件(要件 Ⅰ~Ⅲのすべて)及び職場環境 2. II (キャリアパス要件(要件 I・要件 II の両方)及び職場環境 3. II(キャリアパス要件(要件 I・要件 II のいずれか)及び職場環境等要件のいずれも満たす) キャリアパス区分(※3) ※図形で〇を付けると<u>位</u> 置がずれやすいので、必 ず印刷プレビューで確認 4. IV(キャリアパス要件を満たさない) 5. IV(職場環境等要件を満たさない) 6. V(キャリアパス要件及び職場環境等要件のいずれも満たさない) してください。 地域生活支援拠点等 ´ 1 .) 非該当 2. 該当

※3 「キャリアパス区分」欄は、福祉・介護職員処遇改善加算対象が「2. あり」で設定されていた場合に設定する。

地域生活支援拠点の承認を 受けた事業所は「2.該当」にC を付ける。